

2011-B					
拠出金・基金の名称:		国連世界食糧計画拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク (注)			
拠出先の国際機関名: 国連世界食糧計画(WFP)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省 国際協力局 緊急・人道支援課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 WFPの事業(食料支援等)に対する拠出。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成23年度	10,765,609	120,961,893	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	19,098,871	203,179,478	-	1米ドル = 94円	100
平成21年度	14,112,568	137,015,222	-	1米ドル = 103円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 WFPは、国連唯一の食料支援機関で、主に食料を通じて緊急人道支援及び開発支援の双方において活動をしており、2011年には70カ国以上で約9900万人を対象に支援を実施している。我が国は、人道危機に際し、迅速・効果的な活動実績を有するWFPを高く評価し、積極的に貢献してきた。2011年度に我が国が支援したアフリカ東部地域においては深刻な干ばつとソマリアにおける内戦の影響で深刻な食糧危機が発生していたが、WFPは被災者や難民に対する食料の配給、労働の対価としての食料配布、栄養強化食品の配布などを実施した。アフガニスタン及び周辺国においても、干ばつ被災者等を対象に食料配給などの緊急支援等を実施している。これらの活動は、飢餓に苦しむ人々の命を守ると共に長期的な食料の安全保障の確立及び地域の安定化に寄与するものと評価できる。 なお、WFPは本部から活動現場に権限委譲するなど組織改革を進めている。また、ドナーの拡大や民間からの支援増加に積極的に取り組むとともに、食料の現地調達による輸送経費削減などの効率化を実施している。 2011年3月の東日本大震災に際しては、WFPは我が国に対して、邦人職員の派遣、支援物資の輸送、仮設テントの設置など迅速かつ多大な支援を実施している。					
(注) 本件拠出金には、イヤーマーク及びノン・イヤーマークの双方の拠出が含まれる。					